

論点整理及び検討の方向性（案）

資料⑦

分野	論点（案）	検討の方向性（案）
全般	● <u>道路事業等を取り巻く環境変化※を踏まえて、道路に係る建設資材に求められるものは何か</u> ※道路施設の老朽化への対応 頻発・激甚化する災害への対応 担い手不足への対応 持続可能社会の実現 等	➤ 建設資材の安定的な調達の実施（適正な価格で安定的な供給を確保） ➤ 建設資材の品質確保や耐久性・施工性等の機能向上 ➤ 環境への配慮、建設資材のリサイクル推進 ➤ 建設資材の重要性についての国民の理解促進、イメージアップの取り組み
価格	● <u>建設資材を、適正な価格で、必要な時期・場所に、安定的に調達を行うために、どのように対処すればよいか</u>	➤ 建設資材の価格、需給量及びその変動要因の継続的調査（価格形成メカニズムの調査等） ➤ 建設資材の関係業界との定期的な情報・意見交換
	● <u>海外からの輸入原材料の価格変動に対して、どのように対処すればよいか</u>	➤ 価格変動要因の明確化・別建てや海外を含めた調達先の多様化
需要・供給	● <u>生産設備老朽化でも新規投資が難しい中、必要で効率的な生産体制をどのように確保していくのか</u> ● <u>需要低下で生産拠点の集約化の中、搬送不能地域の発生をどのように抑えていくのか</u>	➤ 必要な生産設備投資の実施と道路事業の計画的な事業展開（各地での安定的な工事量の確保、工事の平準化） ➤ 需要過少地域での供給確保策（協同組合による共同販売等）の検討 ➤ Asに関して、供給可能エリア拡大等の為、常温合材の開発や中温化技術の活用推進

論点整理及び検討の方向性（案）

分野	論点（案）	検討の方向性（案）
輸送	● <u>資材運搬コストの上昇等の輸送上の課題に、どのように対処していくのか</u>	➤ 物流環境の改善、特殊車両許可の迅速化
品質・施工	● <u>建設資材の品質確保や機能向上をどのように図っていくのか</u>	➤ 新材料など技術開発や活用促進 （例）軽量、高耐久の新材料（FRP、繊維補強コンクリート、BFSコンクリート、高強度ケーブル等） ➤ ライフサイクルコストの削減 （例）適材適所でのコンクリート舗装の活用、塗装寿命延長鋼 ➤ 中立性、透明性等を確保した品質確保の取組みの検討
	● <u>建設現場の生産性向上に対し、建設資材面からどう対応するのか</u>	➤ プレキャスト化の推進、ICT技術活用など現場施工の省力化
契約・積算	● <u>建設資材の安定調達の観点から、契約・積算面で望まれる対応は何か</u>	➤ 変動する建設資材価格に対し、適時適切な積算実施 ➤ 適正な工期確保（余裕を持った工期設定）
緊急事態時・災害時	● <u>頻発・激甚化する災害時の対応だけでなく、新型コロナウイルス感染症の蔓延など新たな事態にも対応し、建設資材の調達のあり方はどうあるべきか</u>	➤ 緊急時・災害時に備えたBCPを各業界で策定し、他社での代替供給、相互融通等の体制を構築 ➤ 安定・確実な建設資材サプライチェーン確保（生産設備への防災対策、国内生産強化、原材料調達の多様化等） ➤ 災害時等に活用する建設資材の、官民での備蓄の実施や官民での定期的な情報共有 ➤ 主要資材だけでなく、各種資材・部品等も考慮した調達確保の検討（調達多様化、代替品活用の検討等） ➤ 「ニューノーマル」に対応した生産・供給のあり方検討（設備投資による生産性向上・リモートワーク対応、書類の電子化等）